



企業理念

地域とともに
お客さまのために
『親切』の心で

目次

ごあいさつ	1	営業の状況	23
平成20年度中間期の概況	2	資本の状況・株主の状況	33
経営・内部管理体制等	10	中間連結決算	34
中間財務諸表等	14	自己資本の充実の状況等について	
損益の状況	18	定量的な開示事項 連結	42~50
経営諸比率	21	定量的な開示事項 単体	52~60

本誌は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

(注) 1.本資料に掲載してある係数は、原則として単位未満を切り捨ての上、表示しています。 2.構成比率は、100に調整しています。



ごあいさつ

皆さまには、平素より千葉興業銀行をお引き立て賜り、誠にありがとうございます。
ちば興銀について深くご理解いただけますよう、『2008中間期 千葉興業銀行レポート』
を作成いたしました。
当行の経営方針、中間期における業績、営業の内容などについて、できるだけわかり
やすくご紹介することを心掛けました。ご参考にしていただければ幸いに存じます。
昨年は、米国発の金融不安の影響が世界的規模で拡大したことなどから、国内の
経済状況は大きく変貌し、県内経済におきましても、厳しい状況が続いております。
このような時こそ、当行は地域金融機関としての役割を果たす事で千葉県経済の
回復・発展に貢献して参ります。
引続き、一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年1月

取締役頭取・CEO 池澤秀夫